



戦後最多「鮭の遡上」(東京電力 西大滝ダム魚道)

西大滝ダム魚道に鮭の遡上が戦後最多となっている

※3年前にあなた方が放流した稚魚が大きくなって・・・

かつて千曲川の上流上田や、犀川の松本まで年間数万尾の鮭が遡上していたが、戦前国策で建設された発電所とダム建設によって昭和10年代で一桁に激減した。



東京電力の西大滝ダム

西大滝ダム魚道に設置の3段式のトラップ

長野県は1980年(昭和55年)、「千曲川サケ遡上作戦」(「カムバックサーモン」キャンペーン)を開始。千曲川に鮭の遡上を復活させるため21年間で1億6,000万円の予算で899万匹の稚魚を放流したが帰って来た鮭は累計48尾であった。



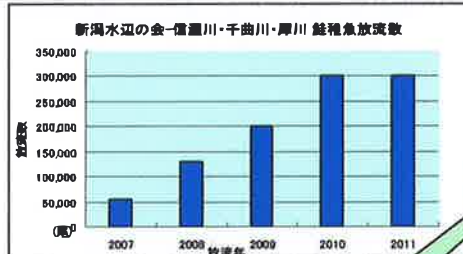
放流場所までバケツリレーで稚魚を運ぶ 子供たちも元気で帰ってこいと参加

当会が2008年から3年間地球環境基金の助成を受けて鮭稚魚の市民環境放流を実施、その後も三井物産環境基金の助成を受けてこれまでに約100万尾の放流を会員の皆さんと実施した。

それらにより、平成21年秋には2尾、平成22年には3尾の鮭が西大滝ダムの魚道で捕獲し上流に放流した。そして、昨年の10月20日、信濃川河口より253kmの信州上田の千曲川で、65年振りに産卵後のメス鮭が発見されている。

オス鮭22尾、メス鮭13尾の35尾 (10月13日~11月2日) 昨年は3尾 (10月13日~11月2日)

最多の遡上だ



減水区間 63.5 km

稚魚放流場所



西大滝ダム魚道に設置したトラップに鮭が入ったのを捕ける



西大滝ダム魚道に設置の捕獲用トラップ



宮中取水ダム魚道に設置の捕獲用トラップ

川の恵みは誰のもの

かつて、人は川で魚や蟹などを獲り、川から引いた水で田を潤して米を作り、日々の食料としてきた。川は人々の生活と寄り添い、そこに生まれた知恵や文化が長く受け継がれてきた。子供たちにとっては、川は遊びの場であるとともに、学びの場でもあり、成長すると川から糧を得るようになり、暮らしのなかで川への思いが育まれていった。まさに、山河が人々の生活の源であった。

明治以降近代技術の発展によって、川の水の利用範囲は広がり、飲料水・農業用水だけでなく、工業用水・発電用水として利用されるようになり、私たちはその恵みを一方的に享受するのみで、川や水などを省みることのない生活に慣れ、川の自然環境や川文化が破壊されるのを傍観し続けてしまった。今私たちは、手遅れになる前に、川の恵みを考えると共に、川の自然環境や川文化を再生させなければならない。

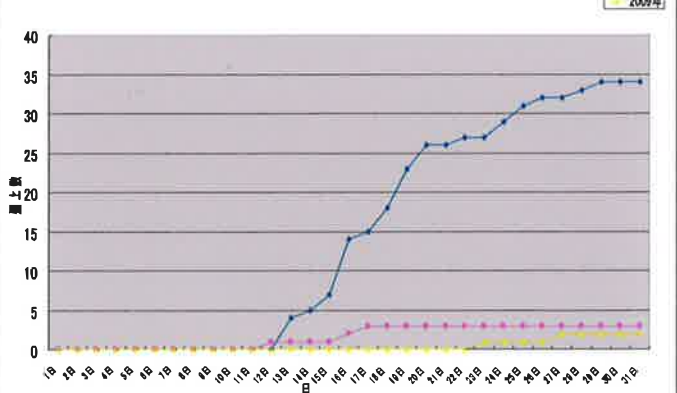


体長、体重、オスメスを判断し、網を採取する高水産協の斉藤 清さん、宮本登治さん

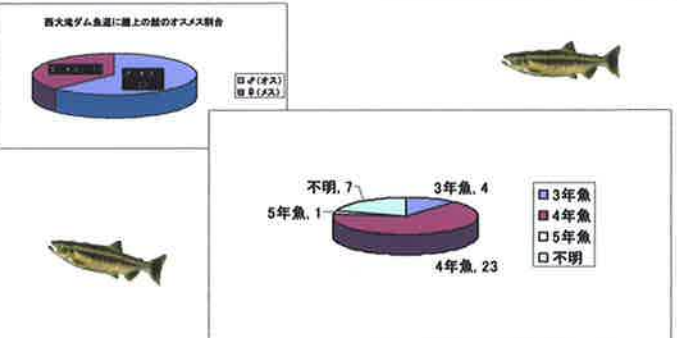
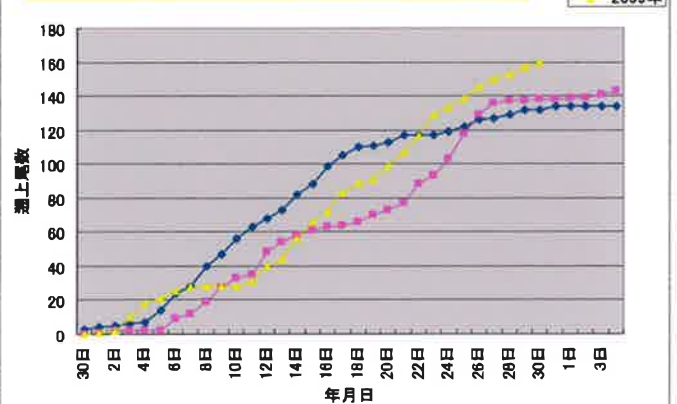
平成23年-長野県内の千曲川水系で採捕・発見された魚類

採捕日	採捕場所	種別	性別	体長	体重	年齢	備考	採捕場所	種別	性別	体長	体重	年齢	備考
10月13日	西大滝ダム	鮭	♂	71	3.9	4		西大滝ダム	鮭	♀	80	3.0	4	
			♀	71	3.9	4				♂	70	3.6	4	
10月14日	西大滝ダム	鮭	♂	66	2.2	4		西大滝ダム	鮭	♀	67	3.5	4	
			♀	66	2.2	4				♂	67	3.5	4	
10月15日	西大滝ダム	鮭	♂	60	2.0	4		西大滝ダム	鮭	♀	69	3.0	4	
			♀	60	2.0	4				♂	69	3.0	4	
10月16日	西大滝ダム	鮭	♂	63	2.0	4		西大滝ダム	鮭	♀	65	2.5	4	
			♀	63	2.0	4				♂	65	2.5	4	
10月17日	西大滝ダム	鮭	♂	69	2.5	4		西大滝ダム	鮭	♀	69	2.5	4	
			♀	69	2.5	4				♂	69	2.5	4	
10月18日	西大滝ダム	鮭	♂	75	4.5	4		西大滝ダム	鮭	♀	77	3.5	4	
			♀	75	4.5	4				♂	77	3.5	4	
10月19日	西大滝ダム	鮭	♂	70	2.5	4		西大滝ダム	鮭	♀	70	2.9	4	
			♀	70	2.5	4				♂	70	2.9	4	
10月20日	西大滝ダム	鮭	♂	69	2.5	4		西大滝ダム	鮭	♀	72	3.0	4	
			♀	69	2.5	4				♂	72	3.0	4	
10月21日	西大滝ダム	鮭	♂	70	2.5	4		西大滝ダム	鮭	♀	70	2.9	4	
			♀	70	2.5	4				♂	70	2.9	4	
10月24日	西大滝ダム	鮭	♂	63	2.0	4		西大滝ダム	鮭	♀	67	2.5	4	
			♀	63	2.0	4				♂	67	2.5	4	
10月25日	西大滝ダム	鮭	♂	70	2.5	4		西大滝ダム	鮭	♀	69	2.5	4	
			♀	70	2.5	4				♂	69	2.5	4	
10月26日	西大滝ダム	鮭	♂	69	2.5	4		西大滝ダム	鮭	♀	69	2.5	4	
			♀	69	2.5	4				♂	69	2.5	4	
10月28日	西大滝ダム	鮭	♂	75	4.0	4		西大滝ダム	鮭	♀	75	4.0	4	
			♀	75	4.0	4				♂	75	4.0	4	
10月29日	西大滝ダム	鮭	♂	65	2.2	4		西大滝ダム	鮭	♀	65	2.2	4	
			♀	65	2.2	4				♂	65	2.2	4	
11月1日	西大滝ダム	鮭	♂	69	1.5	4		西大滝ダム	鮭	♀	69	1.5	4	
			♀	69	1.5	4				♂	69	1.5	4	

2009~2011 西大滝ダム魚道-鮭の遡上年度比較



2009~2011-宮中取水ダム魚道-鮭の遡上比較表



◆今年なぜ多くの鮭が・・・

10年前に比べ、信濃川・千曲川の維持流量も若干ではあるが増えて、河川環境も前より改善されつつある。更に5年前より千曲川、犀川で新潟水辺の会が鮭稚魚の市民環境放流（5年間で98.5万尾）を行った時の稚魚が大きくなって帰ってきたと考えられる。

◆13日よりなぜ鮭の遡上が多くなったの？

10月10日に東京電力の西大滝ダムでは点検のために水門を1日間全て開放した。これにより発電所に行く水は無くなり千曲川に全量の水が流れた。これまでダムより下流 22kmの信濃川発電所の放流口には百数十トンの水が流れていたが千曲川本流はその数分の一の水量しかなく、ここまで遡上してきた鮭は発電所放流口に行き場所を失いかけていたと思われる。だがダム水の全量放流により遡上すべき道を鮭は見出した。この全量放流はクイック放流と同じ効果を生み、鮭は生まれた川の匂いを求めて千曲川を遡り、西大滝ダム魚道へやって来たのであろうと推察する。

クイック放流

クイック放流は、夜間（午前1時～4時30分）にダムからの放水を増量して、魚類の遡上を促し、再生産用親魚の確保を目的に、北海道の石狩川水系千歳川の王子製紙千歳川第4発電所で毎年8月21日より11月15日まで実施され、鮭の遡上効果が挙げられているものである。